



2021年7月28日

各 位

上場会社名  
代表者  
(コード番号  
問合せ先責任者  
(TEL

日本化学産業株式会社  
代表取締役社長 柳澤英二  
4094)  
執行役員総務部長 百瀬 謙  
03-3873-9223)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,230	1,390	1,480	1,030	51.37
今回修正予想(B)	11,190	1,830	1,960	1,430	72.12
増減額(B-A)	960	440	480	400	
増減率(%)	9.4	31.7	32.4	38.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	8,719	830	953	650	32.42

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,840	2,930	3,120	2,170	108.23
今回修正予想(B)	21,690	3,340	3,550	2,540	128.10
増減額(B-A)	850	410	430	370	
増減率(%)	4.1	14.0	13.8	17.1	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	19,642	2,388	2,601	1,843	91.94

### 修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスに対するワクチン接種進展等により海外経済が持ち直し、輸出及び生産活動が回復傾向であることを背景に、主力の薬品事業においては需要の回復基調が継続し、非鉄金属相場も上昇基調であったこと、建材事業及びタイ子会社の業績も堅調に推移したことから、前回発表(2021年5月14日)に対し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも上回る見込みとなりましたので、上記の通り修正いたします。

通期の業績予想につきましては、今後、新型コロナウイルス感染再拡大が懸念されるとともに、薬品事業においては半導体不足による需要低下や原料調達に懸念され、建材事業においても木材不足による住宅着工の遅れや薬品事業同様に原料調達が懸念されることから、前回発表値から若干の修正にとどめた上で、第2四半期累計期間の業績修正を踏まえ、上記の通り修正いたします。

以上